

令和3年度

日本大学大学院総合社会情報研究科 オンライン 公開講座

第1回

多彩な教授陣と自由な時間で学べる大学院

2021年

10月10日 日 13:20-14:40

ZOOMを使用したオンライン公開講座です。 同時開催:入学説明会 (15:00~)

講演内容

日本語学習者が思い描く「日本文化」

近年メディアでは「日本文化」を愛するいわゆる「外国人」に関する番組や報道が散見されます。自分の好きな「日本文化」に触れるために来日する人、日本に滞在して感じた日本の良さを発信する人、また、現地で日本のアニメやマンガに心酔し、日本語を学び始める人。彼らは何を「日本文化」あるいは「日本的なるもの」と感じているのでしょうか。

私は、長年、日本国内の大学で留学生に対する日本語教育に従事する中で、彼らが思い描く「日本的なるもの」が多様で、多層的であることに何度も気づかされ、そこに面白みを感じてきました。本講演では、日本の映像作品（映画・ドラマ・アニメ・ドキュメンタリー）を用いて日本国内外の日本語学習者を対象に行った調査をもとに、彼らが思い描く「日本文化」の様相について紹介します。

講演者：保坂敏子 大学院総合社会情報研究科教授



講演者紹介

【略歴】

- 1982年 西南学院大学文学部外国語学科フランス語専攻卒業
- 1988年 国立国語研究所日本語教育長期専門研修修了
- 1991年 国際基督教大学大学院教育学研究科博士前期課程修了 修士(教育学)
- 1991年 国際基督教大学大学院教育学研究所 助手
- 1991年 慶應義塾大学日本語・日本文化教育センター 非常勤講師
- 2004年 日本大学総合科学研究所 助教授(研究所)
- 2014年 日本大学大学院総合社会情報研究科 教授

【研究分野】

日本語教育学・言語文化教育・教育工学・視聴覚教育

ご予約
お問い合わせ

日本大学大学院総合社会情報研究科公開講座事務局（研究事務課）
受講申し込みは、本研究科ホームページにて受け付けます。

総合社会情報研究科

検索